

10 月中間報告書

支援者の皆様へ。

立冬の候、ますますのご繁栄のこととお喜び申し上げます。このたびは山梨大学学生フォーミュラ部における 10 月の活動のご報告をさせていただきます。

第 8 回全日本学生フォーミュラ大会も終わり、我々山梨大学学生フォーミュラ部は 2011 年に行われる第 9 回大会に向けて走り始めました。新たに体勢を組み直し、前年度の失敗と成功の分析を重ねて次回大会での原動力へと変えていくことをご約束いたします。

10 月活動報告

▶ 前年度車両“*Skingen10*”の見直し

大会が終わった 2 週間後の 10 月 2 日、大会期間前から走行を続けていた車両の点検を行いました。各班の担当者が会し、担当箇所が大会までの酷使によって損傷していないかを確認、強度等が十分であったかを検討するためです。



大会期間中に台風の直撃にあったせいか、随所に錆が見て取れましたが、目立った破損はみられなかったようです。

10 月 10 日には AZ 山梨サーキット様のカート場をお借りして、前年度の大会に参

加した車輛“S/ingen10”の走行会を行いました。大会前や大会期間中に懸念された問題点をより詳しく洗い出し“S/ingen10”の設計上の問題を明確にすることでより次年度の車輛設計に反映させていくことが目的です。



天候は雨、更に時々霧で視界が遮られてしまうような悪状況でしたが、台風が直撃した大会当日での走行と浮上した問題を思い起こせば、検証には絶好な状況だったと言えるかもしれません。今回の重点は“テスト”であったということもあり、普通免許を習得したばかりの1年生にも試乗してもらいました。

得られたドライバーのコメントや撮影した静画・動画の数々、なにより大会前の8月から走り続けてきた実車の状態から可能な限り多くの情報を読み取り、より設計を推敲させていくことができますでしょう。

走行会のために場所を開けてくださった AZ 山梨サーキットの皆様、ありがとうございました。

➤ 1年生への設計指南

新年度の設計に関わる新入生を対象に各班の前任者たちが1年生相手に各部分の設計の基礎や意図などを説明し、担当箇所への理解をより濃密にしていくことが目的です。こうした指導のもとに、翌月に企画される“デザインレビュー”をはじめの目標として新年度における車輛設計のコンセプトや設計改善点を具体化させていきます。

また大学構内の“ものづくりプラザ”をお借りして、例年のようにソリッドワークスジャパン様から提供していただいている3DCADソフトウェア“SolidWorks”の基本的な使用方法についても指導しました。1年生は皆、CADに触れるのも初めてで右往左往しておりましたが、時間をかけて触っていくにつれ、徐々に理解していったようです。



貴重な場所と機材をお貸ししていただいたうえに1年生への指導も手伝っていただき、ありがとうございました。

➤ サークルブログの発足

山梨大学から新たに“サークルブログ”というサークル活動の告知・宣伝等を行うためのウェブサービスが設置されました。弊部ではこれを本月から本格的に使用し、こうした報告書等とはまた違った形で皆様に活動報告を行っていく所存です。



山梨大学サークルブログ UNIVERSITY OF YAMANASHI CIRCLE BLOG

山梨大学学生フォーミュラ部

年間活動内容

年間を通して、9月に行われる全日本学生フォーミュラ大会への出場と入賞を目指して活動を続けています。

外部リンク:[山梨大学学生フォーミュラ部 公式WebSite](#)
[全日本学生フォーミュラ大会 ものづくり・デザインコンペティション](#)



2009年10月26日 17時46分

年間予定	
4月	新入生歓迎会
6月	静的資料の提出
8月	試走会
9月	全日本学生フォーミュラ大会
10月	新体制発足
12月	デザインレビュー
2月	製作本格始動

カレンダー

日	月
4	5
11	12
18	19
25	26

お知らせ

検索

なおサークルブログ更新は現在、主に1年生を主導としています。

おわりに

1年間の活動の集大成である大会が開催された9月に対して、10月はこれまでの1年を顧み次の1年を考える期間でした。もちろん9月も大会で結果を出すことだけを考えていたわけではありません。起こった問題や事象に対する考察をその都度加え、その回避策・解決策を推敲していました。この10月に求められたのは推敲すべき箇所の再確認、またその推敲自体の是非、そしてその多くの推敲すべてを合わせた全体像であったものだと私たちは考えます。これらを重ねた新たな“山梨大学学生フォーミュラ部”は、前年度以上に成熟したチームとなり、さらに完成度の高い車輛を送り出すことができるでしょう。そのためにも、部員一同努力を怠らない所存です。宜しければ、皆様のご支援・ご声援をお願いいたします。

山梨大学学生フォーミュラ部一同